

何度でも・・・

大久保北中学校 36回生
第1学年 学年通信 NO.2
2020年4月8日(水)

《あらたな出会いに感謝!》

ご入学おめでとうございます!いよいよ中学校生活のスタートですね。(残念ながらコロナウイルスの影響で明日から臨時休校となりますが・・・)

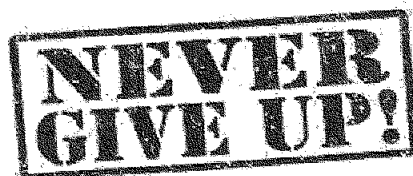
大きな期待と少しの不安を抱え、今日の日をむかえたことと思います。中学校の門をくぐり、中学生になるという実感が少しずつわいてきましたか。休校後もまだまだ緊張する日が続くと思いますが、あせらずに少しずつ少しずつ慣れていってください。わからない事ばかりだと思いますので、疑問に思ったことは遠慮せずに担任の先生や学年の先生に聞いてください。縁あって今日から一緒に過ごすことになる258名の仲間。小学校の時の関係を深めていくことも大切ですが、少しの勇気をもって新しい友人をたくさんつくってほしいと思います。この出会いはそんなチャンスでもあります。また、みんなと一緒に同じ時間を過ごすことになる先生方との出会いも大切にしてくださいね。

今日から3年間、みんながどんな成長を見せてくれるか、今からとても楽しみです。今日、この日の新しい出会いに感謝し、一歩ずつ一歩ずつ力強く前進していきましょう!!

《学年通信「何度でも・・・」に込めた思い》

36回生の学年通信名を「何度でも・・・」としました。このタイトル名に込めた思いを紹介しておきます。これからの3年間、みんなのたくさんの笑顔を見ていたい!と思っています。友達と楽しく会話をしている時の笑顔。勉強やクラブ活動の場面で自分の努力したことが実を結び、良い結果が出た時の笑顔。保護者の人や先生へほめられた時の笑顔などなど。

ずっとそんな笑顔ばかりで・・・と願うのですが、しかし、みんなもわかっている通り、自分が思うように事が進まないことも多いですよ。



そんなうまく行かない時にこそ、その人の真価(人のもつ真の価値や能力)が問われます。

一度うまく行かなかったら、そこであきらめてしまうのか。うまくいかないのであれば、うまくいくまで何度でもチャレンジしていくのか。みんなには後者であってほしいと強く願います。誰でも、最初からうまくいくことなど、ほとんどありません。たくさんの壁にぶつかりながら成長していくものです。ですから、みんなには、何度でも何度でも立ち向かっていける強い心をもった人になってほしいという願いを込めました。発明家である有名なトーマス・エジソンは、こんな言葉を残しています。『私は失敗したことがない。ただ、1万通りの、うまく行かない方法を見つただけだ』と。歌手のDREAMS COME TRUEは「何度でも」という曲の中で、こんな歌詞を書いています。『1万回だめ へとへとになっても 1万1回目は何か 変わるかもしれない・・・明日がその1万1回目かもしれない・・・』と。先生たちは、みんなの『何度でも・・・』を精一杯応援していきます!!

《今後の予定について》

別紙でお知らせしている通り、明日から5月6日(水)まで臨時休校となりました。この間、4月14日(火)・21日(火)・28日(火)が登校日となります。登校時間は1時間程度となります。次回、みんなが登校するのは、4月14日(火)です。登校時間は8時30分です。8時30分に各教室で出席確認しますので、少し早めに登校して下さい。その時の持ち物は、別紙にまとめていますので、しっかり確認して登校するようにして下さい。万が一、体調不良などで欠席する場合は、おうちの方から学校へ連絡を入れてもらうようにして下さい。14日までの間、少し時間もありますが、不要不急の外出は控え、体調面に気をつけて生活してくださいね。

《保護者の皆様へ》

お子様の中学校へのご入学、誠におめでとうございます。この3年間は、多感な時期で難しい面も出てくるかと思いますが、子どもたちにとりましては自己形成していく上で、大変重要な期間となります。そのことを念頭に、皆様方と一緒に、子どもたちの成長を全力で支援していきたいと考えています。学校での教育活動をすすめていく上で、皆様方のご協力やご支援が不可欠でありますので、どうぞよろしくお願いいたします。36回生の子どもたちや保護者の皆様とのご縁を大切に、職員一同全力を尽くしてまいります。